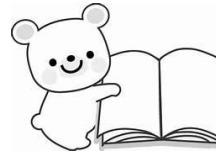


ほんじつ
本日のおすすめの本 (57)

がっこうとしょかん
～**学校図書館だより号外**～
ごうがい



ブックマ

令和3年5月13日

横浜市立本牧南小学校
学校司書 青木美佳

き せき いっぽんまつ
『奇跡の一本松』

おお つ なみ
『大津波をのりこえて』

え ぶん なかだえり ちやうぶんしゃ 2011年初版 (Eの善棚)

11 住み続けられる
まちづくりを



ねんまえ とうほくち ほう おそ ひがしにほんだいしんさい おおつなみ ひがい じんだい
10年前、東北地方を襲った「東日本大震災」では、大津波による被害が甚大なものとなりました。

いわてけんりくぜんたかたし しんさいまえ たか たまつぼら よ はまべ うみぞ まつ き
岩手県陸前高田市には、震災前は、高田松原と呼ばれる浜辺の海沿いに、松の木が
びっしりと並んでいました。松の植樹がはじまったのは、江戸時代。度重なる津波の
ひがい
被害から、まちをまもってきました。

ひがしにほんだいしんさい りくぜんたかたし しんど じゃく いじょう つなみ
しかし、東日本大震災では、陸前高田市の震度は 6 弱。10メートル以上の津波が、
このまつぼら た まつ じゅれい たか いっぽんまつ たか
この松原をおそいました。他の松にくらべて樹齢も高い一本松は、高さも 30 メートル
ほどあったことから、奇跡的に一本だけ残ったのです。

とつぜんうしな ひと いっぽんまつ きせき いっぽんまつ よ
ふるさとのまちを突然失った人たちにとって、この一本松は「奇跡の一本松」とも呼
ばれ、日本中の希望の木となりました。

す つづ かんれんづ ほん よ
SDGsの11「住み続けられるまちづくりを」に関連付けて、この本を読んでもましょ
う。

いま しんさい つめあと む あ たたか ひと おも えほん えが
今も震災の爪痕と向き合い闘う人たちの思いも、この絵本には描かれています。

ただいまSDGsビンゴシートチャレンジ

き かんちゆう
期間中です。

